

青森ヒバ について 知ろう！



ヒバは
青森県の木に指定
されてあるのじゃ

『ヒバ』って
どんな木

▶「ヒバ」の名称

ヒバは、ヒノキ科・ヒノキ亜科でアスナロ属アスナロという属一種の日本特産樹種の俗称です。ヒバには南方系と北方系があり、南方系のヒバは「アスナロ」、北方系の

ヒバは、その変種の「ヒノキアスナロ」と位置づけられております。なお、青森県内に生育しているヒバは「青森ヒバ」と呼ばれ、昭和41年(1966年)に青森県の木に指定されました。

▶「ヒバ」(ヒノキアスナロ)の生態

ヒバ(ヒノキアスナロ)は、北は北海道南部から、南は関東北部まで広く分布しています。青森県内では、おもに津軽・下北の両半島に多く分布しています。ちなみに、南方系のアスナロは青森市内真部山国有林を北限とし、木曽地方を中心に九州鹿児島県にかけて分布しています。

▶ヒバ稚幼樹の成長

ヒバの稚幼樹には、種子から成木になる実生と、稚幼樹の下枝が地面に垂下し、根着いて別の個樹となる伏条という繁殖の仕方があります。ヒバは、種子から発芽して、旺盛な成長を開始するまでには、かなりの年数を要するといわれており、日陰でも生育する特徴をもっています。旺盛な成長を開始するまで、早いもので5年程度、悪い環境におかれたものは50年もかかっています。



▶「ヒバ」の特徴

ヒバは他の針葉樹に比べ、細菌やカビ、ダニやシロアリを寄せ付けず、腐りにくい特徴があり、古くから利用されています。おもな建築物に中尊寺金色堂や弘前城、平成29年(2017年)には八甲田ロープウェイ「山頂公園眺望ウッドデッキ」に青森ヒバが使用されています。



『大畑ヒバ
施業実験林』
とは

▶設定の経緯

青森県特産のヒバは、古くから貴重な木材資源として重要視されていましたが、ヒバの施業方法や施業理論は確立されていませんでした。

こうしたことから、大正時代の末期(1926年)、当時の青森営林局長(現東北森林管理局長)は、故松川恭佐氏を中心^{まつかわきょうすけ}に調査研究を行わせ「森林構成群を基礎とするヒバ天然林施業法」として施業の理論を確立させました。

その理論を実験する場として、昭和6年(1931年)に現在のむつ市大畑と外ヶ浜町増川に「ヒバ施業実験林」を設定したものです。



ヒバ施業実験林の
施業のあらましが
書いてあるぞ！



魅力的な
スポットが満載!!

薬研溪流散策マップ

YAGEN KIRIYU

薬研溪流 アクセス ガイド

お問合せ先

- ▶ 下北観光案内所
TEL 0175-34-9095
- ▶ 下北森林管理署
TEL 0175-22-1131
- ▶ 大畑町観光協会
(むつ市大畑町商工会内)
TEL 0175-34-3500



交通アクセス

▼ 車による所要時間

むつ市街	車で約40分	恐山	車で約40分
	車で約25分		車で約20分

▼ 鉄道による所要時間

東京駅	東北・北海道新幹線 約2時間50分	八戸駅	青い森鉄道 約44分	野辺地駅		大畑町	
羽田空港(東京)	飛行機 約1時間15分	三沢空港	バス 約23分	三沢駅	青い森鉄道 約25分	下北駅	下北バス 約35分
	飛行機 約1時間15分	青森空港	バス 約43分	青森駅	青い森鉄道 約44分		下北バス 約20分

奥薬研の
観光拠点

奥薬研 修景公園 レストハウス

営業時間

- 4/1～ 4/30 ▶ 9:00～17:00
- 5/1～ 8/31 ▶ 9:00～18:00
- 9/1～10/31 ▶ 9:00～17:00
- 11/1～ 3/31 ▶ 10:00～17:00
- 休業日 ▶ 12/29～1/3、
毎週火曜日(11月～4月末)
- お問合せ ▶ レストハウス
TEL 0175-34-2008
- ※営業時間等は変更となる可能性があります。

温泉分析

■ 源泉：温度67.2℃(気温18.7℃) ■ 湧出量：120ℓ/min
自然湧出 ■ 性状：無色透明・無味無臭 ■ 泉質：単純温泉
(低張性中性高温泉) ■ 適応性：神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・
関節のこばり・うちみ・くじき・慢性消化器病・痔疾・冷え性・病後回復期・
疲労回復・健康増進

レストハウス外観



無料休憩所、食堂、売店があるほか、露天風呂が併設されている。

お食事



大畑産サーモンの中落ちがとろける
～大畑海峡サーモン丼～



麺とホタテスープがベストマッチ
～いかすみラーメン～

地元の
特産品を使った
食事ができます

休憩スペース



テーブル席



和室

木のぬくもりあるテーブル席と、ご家族でくつろげる和室の休憩スペースです。

足湯



レストハウス敷地内にある無料の足湯。

夫婦かつぱの湯



男女別の露天風呂。アルカリ性単純泉。溪流の四季を眺めながら入浴できる。

薬研溪流 遊歩道 散策マップ

大畑ヒバ施業実験林



1953年に全国29箇所から取り寄せたヒバを植えています。

実験林森林鉄道跡

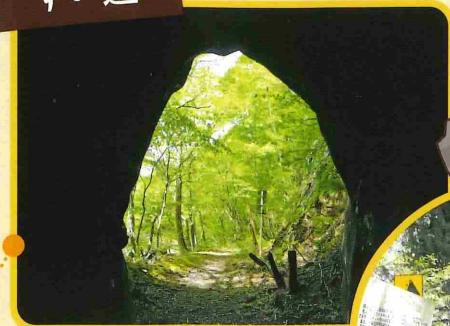


昭和43年頃までは蒸気機関車で丸太を運んでいました。これは、その森林鉄道の名残です。

ヒバの稚樹



ずい道



昭和初期にツルハシ、ハンマーを使用して全て人の手で石を削り掘り、森林鉄道のトンネルとして作られました。



夫婦かつぱの湯



奥薬研温泉には、古くから伝わる「かつぱの湯」伝説があります。

『元祖かつぱの湯』
泉質・効能
■単純泉、無色透明
■疲労回復、神経痛、
気管支喘息、
皮膚病、リウマチ



東屋

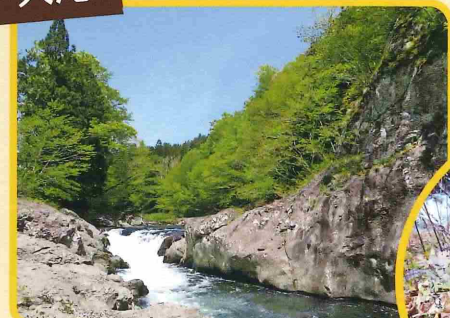
ちょっと、ひと息。

むつ高等技術専門校の生徒が作りました。ここから薬研溪流の景色が楽しめます。



乙女橋

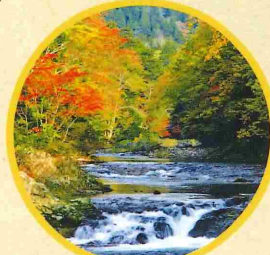
大滝



大滝のそばにある石柱です

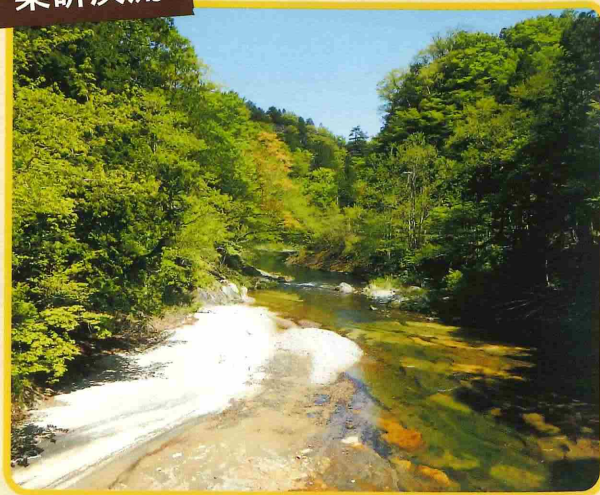


大滝大明神



あすなろライン

薬研溪流



薬研温泉



薬研温泉は大畑川の美しい渓谷に沿って広がる周囲を原生林に囲まれた静かな温泉郷です。薬研という名は、湯の湧きでるところが漢方薬を作る薬研という道具に似ているところから名付けられ、豊臣方の落武者によって開湯されたといわれています。

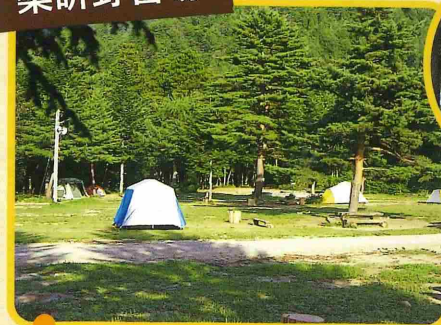
奥薬研温泉は薬研温泉をさらに2kmほど遡ったところにあり、清流の中に俗に千人風呂と呼ばれる露天風呂で有名です。

薬研、奥薬研温泉を取り囲む周囲の渓谷は、季節ごとの変化を見せるうっそうたるヒバ林や落葉樹林からなっており、新緑の頃、紅葉の頃はことのほか美しい景観で見る人の目を楽しませてくれます。



薬研の紅葉
見頃は
10月中旬～下旬

薬研野営場



7.2haの広大なキャンプ場で、水洗トイレや炊事場、コインランドリー等の施設も有り、自然が満喫できます。

■開設期間／4月下旬～11月上旬

■お問合せ／〈管理棟〉TEL 0175-34-3175

薬研野営場



散策時の 注意事項

- ▶ 散策する際は足下や頭上に注意して散策して下さい。
- ▶ 悪天候等の場合は散策をやめて下さい。